



## TOP MESSAGE

### ソーシャル・スキルを磨き、 職場と人生の幸せを結びつけてほしい

女性が一生働ける職場づくりをずっと目指してきました。結婚、出産、育児、介護など、生活スタイルを変えざるを得ない場面が多い女性にとって、仕事と家庭を両立させるのは大変です。だからと言って、仕事優先の生き方はして欲しくない。充実した私生活がまずあって、必要に応じてその都度働き方を変えていき、無理をしなくても、女性が長く働き続けていける職場でありたいと思っています。本社は、10～80代と幅広い年齢層の社員が働いています。人生の先輩が多く集まる職場は、社会的教育にも適した環境なのではないかと思えます。



profile  
代表取締役 守井 嘉朗社長



### 会社情報

- 設立 1993年8月
- 代表 守井 嘉朗
- 資本金 5,000万円
- 従業員数 379人(男29人/女350人)

〒984-0072  
仙台市若林区東八幡丁183  
TEL/022-223-5328  
FAX/022-211-7156  
<https://big-mama.co.jp/>

### 求人情報

- 初任給 お直し・技術スタッフ152,853円(東京 185,440円) / 保育士 173,000円(東京 240,000円)
- 福利厚生 社会保険完備、交通費支給、昇給年1回、賞与年2回、育児休暇、産前産後休暇、従業員割引、処遇改善加算(保育士)
- 休日休暇 交替制、年間105日
- 職種 お直しの受付・接客(フィッティングアドバイザー)、お直し技術スタッフ(テクニカルスタッフ)、保育士
- インターンシップ受け入れ/あり ■大学生アルバイト受け入れ/あり
- 採用担当者連絡先/TEL022-223-5328 (採用担当)
- info@big-mama.co.jp

### CORPORATE RESEARCH

- 会社案内請求
- 自社説明会
- 会社見学

### 採用までの流れ

- ① 採用ページより応募エントリー
- ② 面接(履歴書持参)
- ③ 採用

採用ページはコチラから



マイQR リクナビ

1 『お直しコンシェルジュBIG MAMA』は仙台市内に6店舗。その大半が商業施設内にあり利用しやすい。保育園『ビックママランド』は仙台市内に6園開園。2 お客さまからお預かりした大切な衣服のお直しは、各店舗での縫製のほか、本社工場でも多くの作業が行なわれている。3 服飾の専門学校で学んだ技術を活かして、お直しを担当する守岡さんは、結婚を機に正社員からパートに。4 保育園『ビックママランド』。産休を経て子どもを自社の保育園に預けられるので、その後の復職も安心。子どもが働くママの姿を目にするようになった、同園ならではのコミュニケーションも。

## file25

## 株式会社ビック・ママ

衣服修理業、保育事業、放課後等デイサービス事業

## 女性が一生働ける職場づくりと “母親代わり”のサービスを目指す

「お直し」という仕事を  
もっと表舞台に

洋服の「お直し」コンシェルジュとして親しまれている『ビック・ママ』。その前身の創業は1964年まで遡る。「父が、大手スーパーのサイズ直しの下請けを担う加工所を創業したのがはじまりです。私が社長になったのを機に、「母親のような存在になりたい」という想いを込めて『ビック・ママ』と名付けました。そう語るのは、代表取締役の守井嘉朗氏。現在、お直しのショップは全国に70店舗海外に8店舗を展開、「いろいろな洋服に出会えるのが楽しい」「技術が身につく達成感がある」など、いきいきと働くスタッフたちとともに「お直し」という仕事を、もっと身近なサービスに確立したい」と守井社長は語る。

### 女性が活躍する会社が 働く女性をサポート

「女性の働きやすい環境を整える」ことを企業理念に掲げる同社では、従業員だけではなく、誰もが利用可能な認可保育園および企業主導型保育事業の『ビックママランド』

「ド」を、仙台市内に6園開園している。

本社工場でテクニカルスタッフとして働く守岡さんは、新卒で入社後、一度アパレル企業へと転職したが「結婚や出産、育児という変化があったりも、将来的に長く続けられる仕事があった」と、同社に戻ってきた。「お預かりした衣類をいかにきれいに仕上げられるかを考え、できる限りの力を注いでいます」と話す。入社2年目から店長を務める本望さんも「自分が提案したお直しをお客さまが気に入ってくださることが、何よりのモチベーションです」と、仕事のやりがいを示す。

また、障がいを抱える子どもたちのための放課後等デイサービス事業を開始。心理学や幼児教育のプロを交え、子どもたちの苦手克服や症状改善のサポートを目指す。「コミュニケーション力の向上など幼い頃からトレーニングできれば、将来絶対に役に立つはず」と守井社長。女性が安心して家庭と仕事を両立させることができ、社会で活躍できるよう支援していくことが、『ビック・ママ』の今後変わらないビジョンだ。